

TOEFL ITP® テスト

全員必ず
受験して
ください

新1年次生の皆様へ

筑波大学で掲げる「国際性の日常化」と
「世界を学びの場に」の構築に向け、
TOEFL ITP®テストを実施します！

平成28年度の予定

試験実施日：平成28年**5月21**日(土)
実施時間：10:00～13:00 (予定)

対象者：学群1年次生

(全員必ず受験してください。)

ただし、英語が母語の者は対象外です。)

受験料：無料(大学が全額負担します。)

留意点：

◆申し込みは不要です。

(学群1年次生全員を対象としています。)

◆試験室等詳細につきましては、5月中旬頃掲示にて周知
しますので、ご注意ください。

◆受験番号は学籍番号になりますので、学生証を必ず持
参してください。

TOEFL®テストとは…

TOEFLテストはTest of English as a Foreign Languageの略称で英語を母語としない人の英語能力を測るテストとしてアメリカのEducational Testing Service (ETS) が作成しています。

世界165カ国で実施されており、受験者数は世界で100万

人、約9,000以上の団体がTOEFLスコアを活用しています。TOEFLテストは現在の英語の能力をスコアで表します。

TOEFLテストは以下の3種類あり、筑波大学では、このうち、TOEFL ITPテストを、学群1・3年次生対象に実施しています。

TOEFL iBT Internet-Based Testing	TOEFL® PBT Paper-Based Testing	TOEFL ITP Institutional Testing Program
コンピューターによる受験。 現在の日本における公式なTOEFLテスト	マークシート形式での受験。 主にTOEFL iBTが実施されていない 国、地域で実施されている公式な TOEFLテスト	TOEFLの団体向けプログラム。 TOEFL PBTと同じマークシート形式 での受験
Reading、Listening、Speaking、 Writingの4セクション	Listening、Structure、Readingの3 セクション+Writing	TOEFL® PBTと同じListening、 Structure、Readingの3セクション
スコアは0～120で表示	スコアは310～677で表示、Writing はトータルスコアと別に1～6で表 示	スコアはTOEFL® PBTと同様に310～ 677で表示

※TOEFL® PBTの日本での実施は未定

※各TOEFLテストのスコアは相関関係があります (例:TOEFL iBT 61 =TOEFL® PBT 500=TOEFL ITP 500)

TOEFL®テストを受験する「意義」

TOEFLの文章は、英文の論理的な展開、考え方で構成されています。広い意味で考えると、それはヨーロッパやアメリカでの交渉、商談といったビジネスの場や研究成果の発表、論文の作成といったアカデミックな場など、発展的な形で英語を活用するための根本となっているものです。この特徴をコンパクトにまとめたものがTOEFLです。TOEFL以外にも英語のテストは数多くありますが、TOEFLは大学生としての“入口”のテストであり、また、将来に向けた“出口”のテ

ストでもあります。

TOEFLを通じてこのような論理的な展開、考え方を学び、将来に生かすためにも、新1年次生の皆さんが、TOEFL ITP 550点以上を目標に、受験をする意義があります。

なお、TOEFL ITPは、全国のいくつかの大学で導入されており、多くの大学生が受験しています。また、近年は大学院入試に活用する大学が増えており、試験に慣れるという点でも受験する意義があります。

TOEFL ITP®テスト

Listening、Structure、Readingの3セクションで構成され、スコアは310～677点で評価されます。個人別のスコア票が発行されますが公式認定証ではありませんので、海外留学のためには使用できませんが、TOEFL iBTへのスコアの読み替えが可能なことから、TOEFL iBT受験のためのプレ試験としても活用できます。

TOEFL ITP® テスト内容

Section 1 Listening Comprehension (約35分・50問)	北米で話されている標準的な英語を聞き取り、理解力を測定。 PartAでは二人の話し手の会話、PartBはAより少し長めの会話、PartCは短めの話聞き、4つの選択肢から解答を選びます。
Section 2 Structure and Written Expression (25分・40問)	標準的な文章表現や文法の知識を測定。 前半は文中の下線部に正しい語句を補い文章を完成させる問題、後半は文章中の誤った表現を選択する問題。
Section 3 Reading Comprehension (55分・50問)	大学の授業で取り上げられるようなトピックを用いて、読解力を測定。 様々な学術分野から出題されますが、問題を解くにあたって専門知識を必要とするものではありません。
TOTAL 約115分・140問 最高点 677点 最低点 310	※TOEFL ITPテストは、ペーパー版TOEFLテスト (PBT) の過去問題を再構成して使用しているため、そのスコアは他のTOEFLテストと高い相関関係にあります。

TOEFL®テスト、学習方法は？

TOEFLテスト公式情報を発信する国際教育交換協議会 (CIEE) が、Webサイト内で情報を発信しています。TOEFL ITPテスト「受験者の皆様へ」のページからテスト内容やスコアの意味、勉強方法などを確認できます。サンプル問題にアクセスして、どんな問題か確認してから本番に臨みましょう！ また、スチューデント・コモンズ (第1エリア1A棟203) やメディアライブラリーにも、英語学習教材を取り揃えていますので、是非活用して下さい！

★TOEFL ITPテスト受験者向けページ

<http://www.cieej.or.jp/toefl/itp/testtaker.html>



★TOEFL Web Magazine

<http://www.cieej.or.jp/toefl/webmagazine/index.html>



スチューデント・コモンズと英語学習教材

TOEFL®テストは関係ない！ 既に受験したが…

「留学しないから」「ビジネス英語を身につけたいからTOEFLはあまり関係ないと思う…」と思っはいませんか？国際的視野に立って英語力を測るなら、世界165カ国で実施されているTOEFLが有益です。将来、多国籍企業、外資系企業、国際機関への就職を目指す方、日本企業でも海外部門で活躍したい、海外研修制度を利用して海外赴任したい、社内

制度を利用して大学院で勉強したい、という方は、TOEFL ITPを受験してみましょう。

また、既にTOEFLを受験したことがあるという方もこれを機会にもう一度受験してみてください。最新の自分の英語力が把握できるので、今後の英語学習に大きく役立つと思います。

どれぐらいのスコアが必要？ 大学生に求められる英語力？

海外留学 (学部レベル)	TOEFL® PBT / ITP 500点 (TOEFL iBT61点) 以上
国内大学院進学	TOEFL® PBT / ITP 500点 (TOEFL iBT61点) 以上
海外留学 (大学院レベル)	TOEFL® PBT / ITP 550点 (TOEFL iBT80点) 以上
ビジネスで「役に立つ」レベルとして目標とするレベル	TOEFL® PBT / ITP 550点 (TOEFL iBT80点) 以上
ビジネスの専門分野において標準となるレベル	TOEFL® PBT / ITP 600点 (TOEFL iBT100点) 以上

※卒業してからも英語を使っていくことを考えると、まずは大学生のうちに500点 (iBT61点) 取得を目指してみましょう。

TOEFLテストスコア能力表

※TOEFL ITPテストのスコアはTOEFL PBTスコアにそのまま置き換えることができます。

CEFR	TOEFL iBT (0 ~ 120)	TOEFL PBT (310 ~ 677) ※TOEFL ITPテスト	ガイドライン	必要とされる スコア	TOEFL テストスコアデータ	
					TOEFL iBT (0 ~ 120)	TOEFL ITP テスト (310 ~ 677)
C1 95 ~ 627 ~	100-120	600-677	ビジネスや日常生活、大学生活を送る上で不自由なくコミュニケーションができる。テレビやラジオ、会議や講義で普通に話すネイティブスピーカーの言葉も困難なく聞き取れる。ビジネス、生活面、大学の授業等で支障なく様々な文章を読んだり、話を聞いたりすることができ、ネイティブスピーカーと遜色なく議論もできる。またプレゼンテーションも充分に行え、そこでの議論や意見を聞いて、もう一度自分の考えを組立て直すことも可能。読み手を意識した、正確でわかりやすい論理的文章を書くことができる。米国のトップレベルの大学(院)入学に求められる高度な英語能力を保有している(例：ハーバード、スタンフォード等)。	大学院留学		
B2 72 ~ 543 ~	79-100	550-600	ビジネスや日常生活、大学等の場面で、自分の分野以外に関する事柄も理解することができ、個人差はあるが、相手とジョークを交えつつ、柔軟にコミュニケーションを取ることができる。テレビやラジオ、会議や授業で普通に話すネイティブスピーカーの言葉も聞き取れる。議論や様々な話題にも充分についていけ、質疑応答も可能。様々なトピックに関して、よく構成された正確な文章を書くことができる。		80	
B1 42 ~ 460 ~	61-79	500-550	日常生活でのコミュニケーションはほぼ支障はない。ビジネスや大学等の場面では、自分の専門分野であれば、具体的・抽象的なトピックにおいて、技術的な事柄も含め、その要点を十分に理解できる。会議や授業で話題になっていることに對し、相手を見て具体的な例を挙げて自分の考えを説明することができるが、語彙の部分で不足を感じるときもある。自分の興味のある題材・話題に関して明確・詳細な文章を書くことができる。	学部留学	70	
	45-61	450-500	ビジネス、学校、日常生活において、一般的によく知られた事柄に関しては文面や話の中でその要点をつかみ、自分の考えを発信することも可能。通常の日常生活に支障はない。また自分に興味のあること、知識のあることに関しては、巧拙の差はあるが自分の考えをまとめてプレゼンを行ったり、複雑ではないが具体的な文章を書くことができる。		世界の受験者の平均点	464.8 日本の大学生受験者の平均点
A2 337 ~	32-45	400-450	日常的なこと、仕事に関する簡単な文章を読むことができる。通常の会話で、自分と繋がりが深いもの(家族、買い物、自分の住んでいる所、仕事、専門)に関して、簡単な言葉でコミュニケーションをすることが可能。また、「But」「Because」のような接続詞を使って簡単な文章を書くことができる。			
	19-32	350-400	日常よく使われる表現や基本的なフレーズを用いて、必要最低限のコミュニケーションができる。身近なこと(自己紹介、どこに住んでいるか、自分の知っている人、持ち物等)であれば質問をしたり、答えることもできる。ゆっくり話してもらったり、人の手助けを借りて、相手と意思の疎通が可能。短い文節で単純な文章を書くことはできる。			

☆上記のガイドラインはCIEEが作成し、おおよその目安を示したものです。本資料の引用・転載を禁じます。

☆TOEFLテスト主催団体である米国ETSは上記のようなガイドラインは作成していません。

☆評価は各自の学習状況や、環境によっても異なります。また、各利用団体のカリキュラム等によっても異なる場合があります。

☆日本国内外の大学・大学院や機関・団体のガイドラインは各々異なるため、実際に要求されるスコアは各自ご確認ください。

☆スコアの有効期限はテスト日より2年間であり、それ以降時間が経過した場合、英語力は変化することをお含みおきください。

*参考：

☆Test and Score Data Summary for TOEFL iBT®
Tests January 2014–December 2014 Test Data

☆TOEFL ITPテスト平均点 (April 2014–March 2015) Level 1

TOEICとの相関関係は？

TOEICとTOEFLの開発元であるETSは、以前はTOEICとペーパー版TOEFL PBTの換算式を公開していましたが現在その換算式は公開されておらず、ETSの公式資料からは一切削除されています。このため、以下に示した換算表は、以前

ETSの公式資料にあった「TOEIC・TOEFLスコア換算式」を基に作成したTOEFL ITPとTOEICの換算表ですので、あくまでも参考情報となることにご留意ください。

スコア換算式：TOEICスコア×0.348+296=TOEFLスコア

TOEFL ITP	330	367	400	437	470	487	503	523	540	550	557	573	610	640
TOEIC	100	200	300	400	500	550	600	650	700	730	750	800	900	990